

第29回国民文化祭・あきた2014 高橋宏幸賞感想文・感想画全国コンクール
文部科学大臣賞（小学4～6年生の部） 火の鳥

まちを見つめ市民とともに歩む

第38号

平成26年 / 2014
11月1日発行

ゆりほんじょう

市議会
だより

CONTENTS 2014 NOVEMBER

平成26年 第3回市議会定例会（9月）

- P02 定例会概要
- P04 委員会審査報告
- P08 第2回臨時会（7月）議会の動き
- P09 請願・陳情審議結果 議長交際費
市民の声
- P10 一般質問
- P14 行政視察報告 議連設立報告
- P16 全国レガッタ報告 表紙説明 編集後記



秋田県知事賞（幼児の部）
スイミー



文部科学大臣賞（小学1～3年生の部）
ちびねこくん でかとらくん



獅子舞フェスティバル...11/1(土) カダーレ
科学フェスティバル...11/1(土) 市総合体育館
11/2(日) カダーレ
ゆりほん"うめもの"フェス...11/1(土)・2(日) カダーレ

第29回 国民文化祭・あきた2014
平成26年 10月4日(土)～11月3日(月・祝)



発行 / 由利本荘市議会
編集 / 議会報編集特別委員会
〒015-8501 秋田県由利本荘市尾崎17番地 電話 / 0184-24-6386 FAX / 0184-27-1793
ホームページ <http://www.city.yuribonjo.akita.jp> 由利本荘市議会 検索

9月20日・21日 第23回全国市町村交流レガッタ大潟大会

議員シニアの部連覇 議員の部第3位

本大会は、旧本荘市と長野県下諏訪町とのボートを通じた市民交流が基となり、漕艇場を持つ全国市町村の住民による大会に発展したものです。第23回大会は「大潟村創立50周年記念事業」の1つとして開催され、性別や年齢により8グループ分けされた117チーム、選手大会関係者あわせて1050人余りが全国から集い、500メートルの速さを競いました。本市議会からは、シニアの部、議員の部の2クルーが参加、シニアの部では2年連続3回目の優勝、議員の部では3位、と好成績を収め「ボートのまち由利本荘」を全国にPRしました。また、平成29年は本市での大会が決定しており、そのPRにも努めてきました。



連覇の市議会クルー「鳥海山」



各クルーが由利本荘市をPR

国文祭を応援！



全議員が国文祭PRポロシャツを着用し、本会議に臨みました！

表紙説明

作品名「火の鳥」 金子 麻麟さん（矢島小4年）
作品名「ちびねこくん でかとらくん」 伊東 陽向さん（新山小1年）
作品名「スイミー」 山崎 莉緒さん（石沢保育園年中）



火の鳥が高速で動くところを表現しています。頑張ったところは、絵の具のほかに、コンテを使ってほかして描いたところです。



とらとねこが山のてっぺんに向かって歩いて行くところを描きました。はじめて絵の具を使って、とらを描くところを、特に頑張りました。



スイミーが海で泳いでいるところを描きました。スイミーとプールの一緒に泳いでみた。

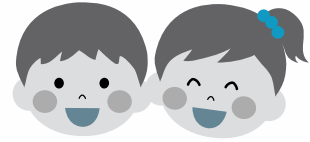
編集後記

今般、平成25年に制定された市議会基本条例第19条の規定に基づいた、議会報の編集等に関する要綱が取りまとめられました。その役割として、「議会活動を市民に分かりやすく伝えるとともに、議会や市政への関心が高まるよう努める」としています。編集方針としては、「幅広い年齢層への分かりやすい紙面づくり」「市民との双方向コミュニケーション、市民の反応または意見を反映させる記事の工夫」など、市民目線に重点をおいた編集に努力することとしています。

議会報編集特別委員会
委員長 渡部 隆一
副委員長 佐藤 英一
委員 伊藤 秀一
委員 今野 岩夫
委員 佐藤 雄一

年4回発行／印刷所（由利印刷）

将来に負担を残さない



財政へ向けて

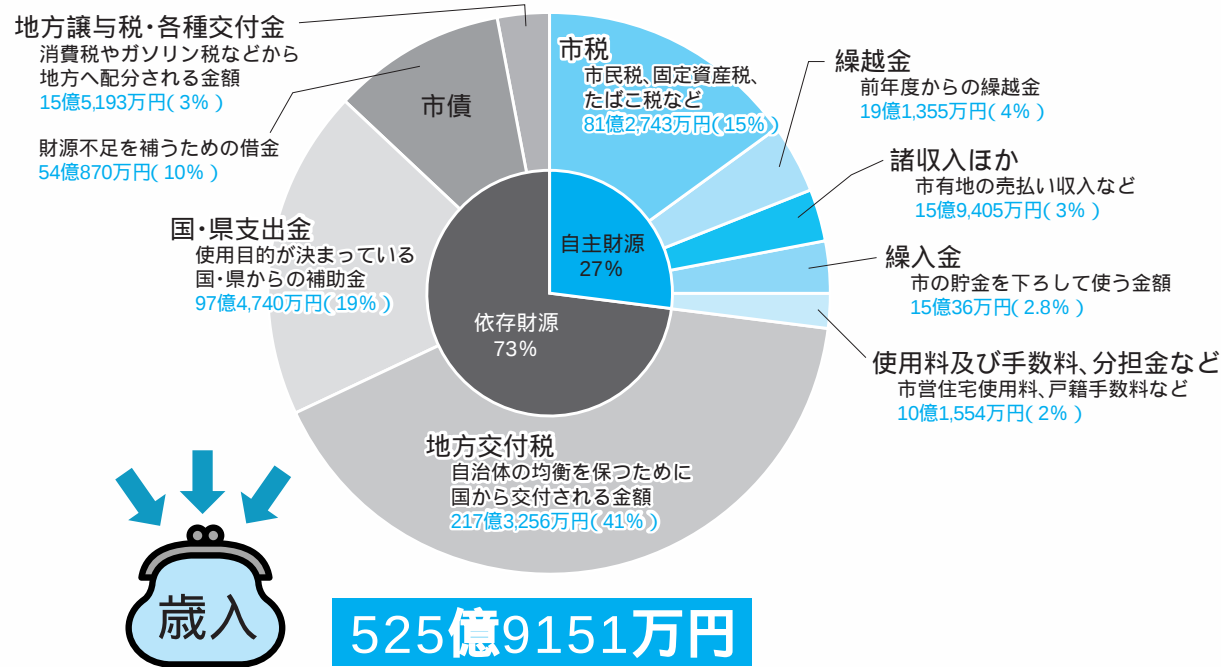
9月定例会は、9月2日から24日まで23日間の会期で開かれました。

市提出案件は38件で、平成25年度各会計決算認定、人権擁護委員の推薦、条例関係、平成26年度補正予算などを審議し、原案のとおり、認定、同意、可決したほか、請願1件を趣旨採択、また、継続審査中の1件を含む4件の陳情のうち、1件を採択、1件を趣旨採択、1件を継続審査、1件を不採択としました。また1件の議員発案と1件の委員会発案（意見書の提出）をそれぞれ原案のとおり可決しました。

一般質問は、2日間にわたって8人の議員が登壇し、農業、教育行政、福祉、空き家対策など多方面について質問しました。

平成25年度一般会計決算

数値は端数調整しているため、合計が一致しない場合があります。



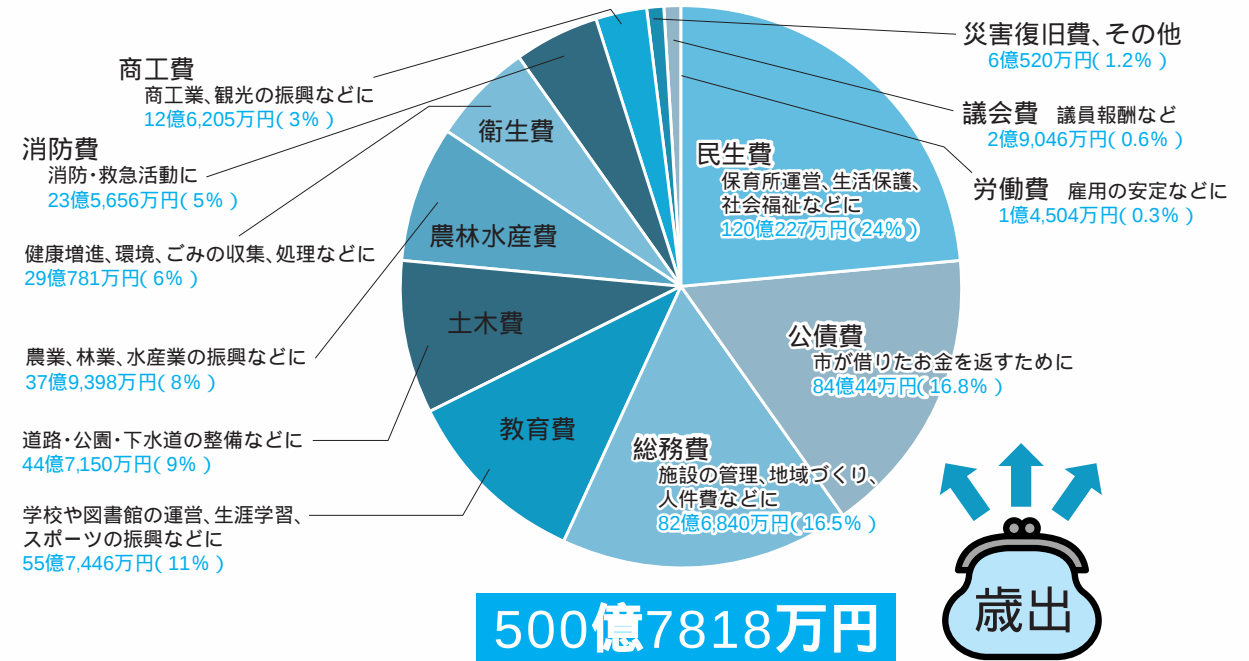
平成25年度各会計決算

会計別	歳入	歳出	差引残額
国民健康保険	104億7814万9千円	98億4054万7千円	6億3760万2千円
後期高齢者医療	7億6171万9千円	7億6032万円	139万9千円
診療所運営	4億4216万5千円	4億3509万4千円	707万1千円
受託施設休日応急診療所運営	1336万6千円	1185万1千円	151万5千円
情報センター	4億1613万円	4億1286万7千円	326万3千円
地域情報化事業	1億2679万9千円	1億2443万6千円	236万3千円
奨学資金	8059万5千円	7639万9千円	419万5千円
介護サービス事業	7億9535万4千円	7億2137万5千円	7397万9千円
下水道事業	26億2802万3千円	25億9176万5千円	3625万8千円
集落排水事業	24億437万6千円	23億7947万5千円	2490万1千円
簡易水道事業	9億1595万2千円	8億9676万9千円	1918万3千円
スキー場運営	1億5660万3千円	1億5657万8千円	2万5千円
小友財産区	1030万5千円	985万5千円	45万1千円
北内越財産区	264万1千円	264万円	1千円
松ヶ崎財産区	82万5千円	80万8千円	1万7千円
計	192億3300万3千円	184億2077万9千円	8億1222万4千円
会計別	総収益	総費用	純利益
水道事業会計	15億7215万9千円	12億8007万2千円	2億9208万7千円
ガス事業会計	11億3594万1千円	10億3127万3千円	1億466万8千円

実質収支21億7472万円黒字

主な財政分析指標

項目	平成25年度	平成24年度	説明
実質収支比率	7.0%	5.6%	決算の剰余・欠損の状況を財政規模との比較で表したもので、3～5%が望ましいとされている。
経常収支比率	88.5%	89.5%	一般財源に対して、人件費や生活保護費など必ず支出しなければならない経費の割合。100%に近いほどゆとりがないこととなり80%までが適正とされている。
財政力指数	0.325	0.319	高いほど（1に近いほど）財政力が強い。
標準財政規模	31,431,651千円	31,214,447千円	通常水準の行政活動を行う上で必要な一般財源の総額。



議案の表決結果一覧表

会派	高 志 会										創 風					市民クラブ					公明党	社民党	共産党	無所属	無所属	表決数		議決結果	
議員名	伊藤順男	佐藤賢一	高橋信雄	渡部聖一	湊貴信	土田与七郎	村上亨	高橋和子	長沼久利	梶原良平	大関嘉一	佐藤譲司	渡部専一	高野吉孝	渡部功	佐々木慶治	佐藤勇	吉田朋子	井島市太郎	佐藤徹	三浦晃	伊藤岩夫	今野英元	佐々木隆一	三浦秀雄	鈴木和夫	賛成		反対
	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	○	○	x	—	2	23	不採択

継続審査中の陳情第5号

地方自治体の臨時・非常勤職員の処遇改善と雇用安定のための法改正に係る意見書提出についての陳情

鈴木議長は、表決に加わりません。
採決で賛否が分かれた案件を掲載しています。
ほかは全て全会一致で認定・同意・可決されました。
社民党：社会民主党 共産党：日本共産党

人権擁護委員 人事案件
新任 櫻井茂和氏（西目町沼田）
再任 菊地喜世子氏（岩城勝手）

教育民生 常任委員会

古着の再利用回収 に協力を!!



Q、古着の再利用回収とは。
A、「燃えるごみ」の量を減らすため、古着の再利用回収を行うもので、回収した古着は国外で再利用される。回収できるものは洗濯済みの衣類などで、鳥海地域では9月7日に実施され、1080 品の衣類が回収された。

東由利中学校 改築事業 約38%の進捗率

Q、東由利中学校改築事業の進捗状況は。
A、9月10日現在で約38%となっている。当地は豪雪地帯のため、床高が90センチメートルと、通常より高く造られている。総事業費約13億3千万円で平成27年2月9日の完成を目指している。



進捗状況を現地調査で確認(9月11日)

子育て支援金第2子186人、 第3子以降84人へ



Q、平成25年度の子育て支援金事業の内容は。
A、第2子の支援金10万円を受けた人数は186人、第3子以降の支援金20万円を受けた人数は84人となっており、総事業費は3540万円となっている。「少子化」は若年層をめぐる社会経済的な理由に基づく現象であり、子どもを産み育てやすい環境整備を図る。

100歳以上の高齢者は41人

Q、平成25年度の高齢者祝金給付事業の内容は。

A、総事業費は2290万円で、その内訳は右の表のとおりである。また、100歳以上の高齢者は全国で5万8820人、由利本荘市には41人の方が生活をしている(9月1日現在)。

	給付額	人数
90歳	3万円	365人
95歳	5万円	107人
100歳	30万円	22人

Q、平成25年度国保事業における市一人当たりの医療費は。
A、36万2280円となっており、去年より約1万2600円増となった。

国民健康保険 一人当たり医療費 36万2280円



工事全体(電気・機械含む)では、約3.4%の遅れ

Q、消防庁舎建設工事の進捗状況は。
A、8月末までの進捗状況は、全体で40.9%となっている。東日本大震災からの復興工事に伴う職人(型枠・鉄筋工)流出により、人手が不足しており、建築部門で約3%の遅れとなっている。

消防庁舎建設工事 (建築部門) 職人不足で 約3%の遅れ

市税と国保税の 収納状況について

Q、平成25年度の市税と国民健康保険税の不納欠損額および収入未済額の推移は。

A、平成25年度の市税の不納欠損額は、前年度比1269万円減少の1億1050万円となり、収入未済額は前年度比約1億円減少の6億3709万円である。

国民健康保険税の不納欠損額は、前年度比4320万円増の1億4100万円となり、収入未済額は前年度比1億5773万円減少の7億5467万円である。

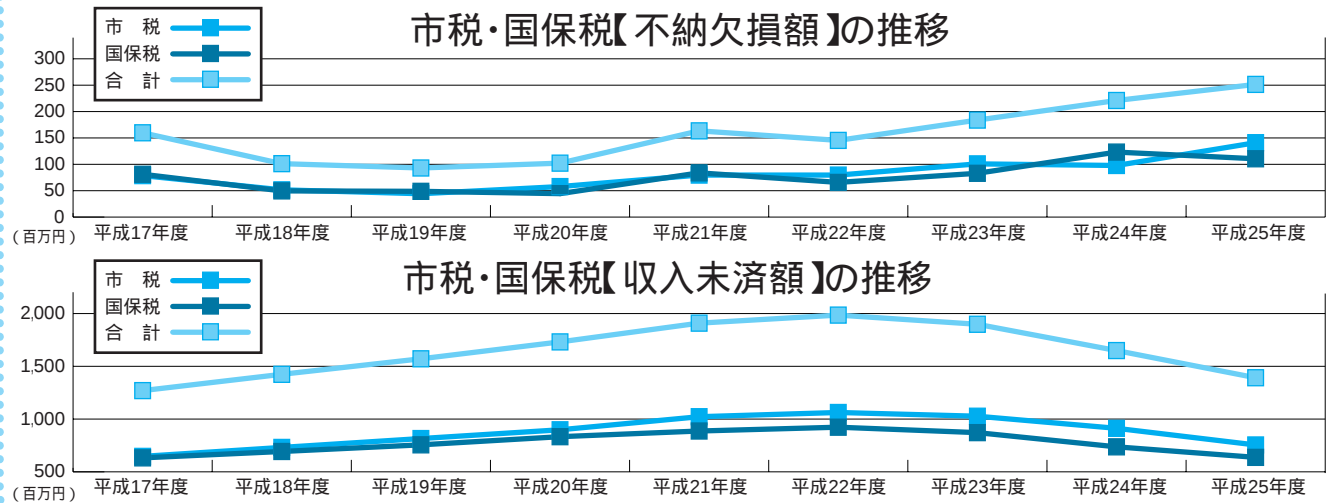
なお、いずれの税も、不納欠損額は増額傾向に、収入未済額は減少傾向にあり、また、合併時の平成17年度から平成25年度までの不納欠損額の累計は、市税が約6億9千万円、国民健康保険税が約7億3千万円になる。

不納欠損とは？

滞納した税の督促を行っても納付されず、時効(5年・最大5年延長できる)を迎えた額を自治体が損失として計上すること。

収入未済額とは？

当該年度の歳入として調定(予定される収入金額を決定する行為)を行ったにもかかわらず出納閉鎖日まで収納されなかった額をいい、翌年度に繰り越されて徴収に努めることになっている。



Q、げんきアップ事業とは。
A、人口減少・少子高齢化社会の中で、町内会の現状を見つめ、地域のあるべき将来像と、それに向かって住民の力で出来る事を話し合い、本来自分たちが持っている力の発掘や、機能の維持・活性化につながる取り組みである。市内48の全町内会に職員が出向いて聞き取り調査を行い、住民の共通認識と課題解決に向けた支援策を見いだす事業である。

調査結果を年内にまとめ、来年度以降の将来ビジョンづくりに生かす。

町内会の維持・ 活性化に向けて

Q、平成26年度の市職員採用試験の「移住定住枠」とは。
A、人口減少対策として、県外に住む社会人などに、市職員として再就職し、移り住んで欲しいとの趣旨から、「移住定住枠」を設けたものである。受験資格は、県外の民間企業や官庁での勤務経験が5年以上あることが条件である。

人口減少対策として

問題 市議会の定例会は、1年に何回開かれているでしょうか？
2回 4回 6回

正解は... 4回です。
由利本荘市議会の定例会は、3月、6月、9月、12月に開いています。



建設 常任委員会

市道猿倉花立線土砂崩落 の調査状況

Q、原因要因につながる分析はあったか。
A、既存の盛土内からの水を排出するためにあった有孔管が撤去されているということで、これについても一つの要因ではないかと指摘されているが、設計図書（建設当初の）が残っていないため、どのように施工をしたのか分からない状況である。
工事に入る前までは、有孔管があるという情報はなかったことがわっている。撤去したことがどのように影響したのかはこれからの判断。
今後も要因の分析を継続していく。

市道根小屋線(東由利地域) 早期の復旧を目指す

Q、市道根小屋線の復旧状況は。
A、当初「地すべり災害」で申請予定としていたが、調査および観測の結果「豪雨災害」として申請することで早期の復旧ができることから、予備費より調査費681万5千円を充当することとした。



子吉浄水場を現地調査

大門橋(由利地域) 解体工事費増額の経緯

Q 大門橋の増額補正は。
A、旧鮎川小学校下の県河川に架かる橋長52メートル、幅員2メートルの歩道橋、大門橋は、当初計画では現在県が実施している鮎川の河川改修工事と並行して実施の予定であったが、県との河川協議において、県では橋梁解体と河川工事を並行することで河川工事の工程に支障が出ることが予想されるので、今年度、河川工事は行わないこととなった。
このため、利用を予定していた県工事での仮設道路と作業ヤードを市の負担で設置しなければならなくなった。また、当初は橋梁上部を2分割で解体の予定であったが、安全に工事施工するため、橋梁上部を10スパンに分けて切断し撤去する工法となったことから1661万円を増額するものである。



河川改修が行われている大門橋の周辺

子吉浄水場の 改良工事が完成

Q 水道事業の改良工事の状況は(現地調査から)。
A、子吉浄水場は耐震化改良と併せて急速な過設備の更新など老朽化対策を行い、さらに除マンガン処理施設と粉末活性炭処理設備を付加する改良工事を行った。計画浄水量は4600立方メートル/日で、濁水時には子吉川の河水も処理できる。
また、西目配水池は、昭和53年に建設された老朽化が著しい孔雀館浄水場を廃止し、子吉浄水場から西目地域に給水するために建設した。配水池は直径16・2メートル、高さ9・8メートルの円形、有効容量2千立方メートルである。
今後は第1次施設整備計画に基づき、蟻山浄水場の改良、老朽管の更新などを計画している。

「秋田由利牛」食べて 勉強もスポーツも頑張れ!!

Q、学校給食食材提供事業とは。
A、「秋田由利牛」を給食食材として提供し、消費拡大と地産地消を図ることにより「秋田由利牛」のおいしさが家庭に伝わり、さらなる消費拡大につながり地域農業への興味や理解が進むことを期待する。
事業期間は、小学校が平成23年度から平成28年度、中学校が平成25年度から平成28年度。



メニューは、牛丼として提供し、小・中学校合わせて6608食。児童生徒に好評で「秋田由利牛」のパンフレットを読み、地域食材への理解を深めた。



給食の様子(西目小学校)

産業経済 常任委員会

東京へ行ったら 秋田県 由利本荘市 うまいもの酒場 に行こう!!

Q、アンテナ居酒屋「秋田県由利本荘市うまいもの酒場」とは。
A、株式会社「ドリームリンク」が県内1市町村をまるとPRするアンテナ居酒屋を、東京都千代田区神田に出店する事業計画があり、応募の結果、当市に決定した。由利本荘市の食材やメニューを店舗で提供するとともに、観光・文化など本市をまるとPRするものである。
首都圏における由利本荘市の「アンテナ居酒屋」と位置づけ、本市の農林水産物や特産品の販路拡大と併せ、観光情報の発信基地として活用を図る。
開店日は、11月7日(金)の予定。
場所は、神田錦町2丁目4-6
(都営地下鉄新宿線・小川町駅近隣)



氾濫している芋川(長坂地内)

Q 補正予算農林水産費・災害復旧費の内容は。
A、平成26年8月21日の大雨により芋川などが氾濫し、水稻などが冠水、浸水面積621畝に上り、農地29カ所、農業用施設36カ所、林道災害箇所33カ所の災害が発生し、農地や農業用施設・林道の災害復旧に係る事業費や治山事業に係る経費である。

8・21豪雨 芋川大暴れ



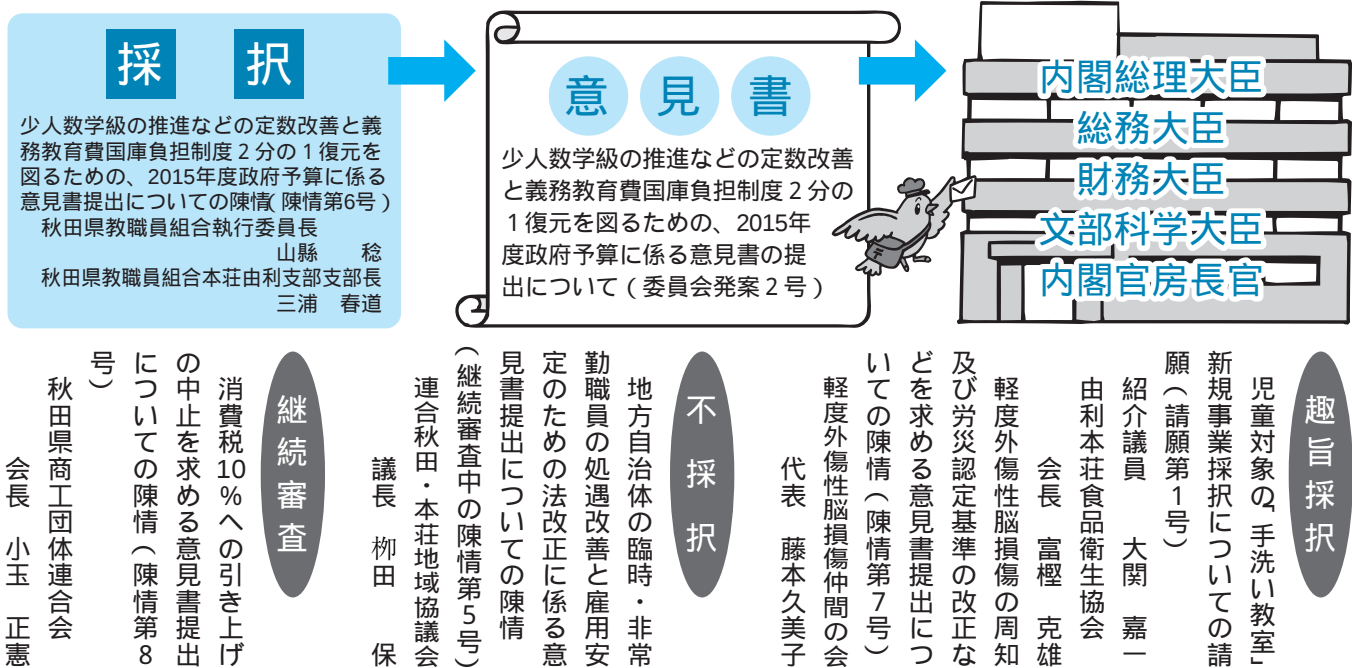
問題 議会の日程などを話し合う委員会を何というのでしょうか?
議会運営委員会 議会調整委員会 議会協定委員会



正解は... 議会運営委員会です。
議会の日程のほかに会議の進め方なども話し合います。

9月定例会で審議した請願・陳情の結果は次のとおりです

また、議員発案の「林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書」が原案のとおり可決され、関係機関に送付されています。



このように使いました	慶祝、協賛など	弔事
議長交際費をお知らせします （平成26年7月～9月の内訳）	【7月】15件 74,936円 【8月】5件 27,970円 【9月】15件 67,612円	2件 40,000円 詳細につきましては市ホームページをご覧ください。

市民の声

「地方が変わる時代に」

鳥海地域 佐藤 拓史

「らしく」という言葉が好きだ。春は春らしい日差しを求めるし、花は花らしく誇らしげに咲いて欲しい。また人と言えば、自分の魅力について気づく人は少ないが、他人の魅力については気づくものである。個性を受け入れられれば、その人らしさを感じることが出来る。

現代社会は、メディアと流通の革新的な発達により、商品の選択幅やサービスが向上し、豊かな生活を送ることが出来る。その反面、企業ではニーズや価格設定に過剰なほど敏感にならなくては行けないし、ライバル企業は海外社というも当たり前の戦国時代になった。このような時代に「コア・コンピタンス」という言葉が企業に広まりを見ている。他社には真似の出来ない独自の技術や、サービスなどの自社の能力を言うそうだ。コア・コンピタンスの言葉を知った時、「らしく」の意味に近いものを感じた。

今、地方を変えようと国が動き始め、近未来にはオリンピックの開催も決定している。これから地方が大きく変わる。由利本荘市も例外ではない。大きな変化を求められる地方であっても、産学官民一体となり由利本荘市らしさを次世代へ継承しなければならぬ。

▼8月▲	▼9月▲
4日* 東北日本海沿岸市町村議会協議会役員会／総会（にかほ市）	2日* 第3回定例会本会議（開会）
6日* 議会改革検討委員会（にかほ市）	3日* 市議会全員協議会
6日* 7日* 全国市議会議長会研究フォーラム（岡山市）	4日* 教育民生常任委員会協議会
11日* 由利本荘市・にかほ市議会議員交流会	4日* 会派代表者会議
19日* 国療跡地活用特別委員会協議会	4日* 第3回定例会本会議（一般質問）
22日* 大阪府箕面市行政視察（学力向上の取り組みについて）	5日* 議会運営委員会
22日* 議会運営委員会	9日* 決算審査特別委員会
	11日* 各常任委員会・決算審査特別委員会各分科会
	12日* 国療跡地活用特別委員会・決算審査特別委員会分科会
	12日* 国療跡地活用特別委員会協議会
	18日* 会派代表者会議（主査報告）
	24日* 議会運営委員会（主査報告）
	24日* 第3回定例会本会議（開会）
	25日* 国療跡地活用特別委員会協議会
	28日* 日本海東北自動車道山形・秋田県境区間建設促進大会（にかほ市）

国療跡地利活用特別委員会

国との協議費などを補正

Q 平成26年度一般会計補正予算の主な内容は、

A、総合防災公園整備に係る測量人夫賃金と、国との事業協議のための旅費などを増額するほか、用地購入費の不用額を減額するもの。合計で140万5千円の減額となる。

なお、建設実施設計業務を梓・アルファ設計共同企業体に委託しているが、用地出入口の調査設計と管理運営に係る業務を追加するため、155万9千840円を追加して1億322万3千840円に変更契約を締結している。

歳入決算は 土地売却収入

Q 平成25年度一般会計歳入決算は不動産売却収入のみであるが、内容は、

A、旧国療秋田病院跡地のうち、南側の民間社会福祉ゾーンを、民間社会福祉法人に1億819万7千705円で売却した。

歳出決算は 地形測量委託費など

Q、歳出決算の主な内容は、

A、企画費において、国療跡地地形測量および市道竜巻1号線他測量調査道路詳細設計業務委託費として1911万9450円支出している。また、公園整備事業費において、防災公園事業認可申請等業務委託費として543万600円を支出しているが、このほかに防災公園総合建設実施設計業務委託費を繰越明許費として、平成26年度に1億6500万円を繰り越している。

第2回臨時議会（7月25日）

可決

契約締結案件.....1件
補正予算.....2件

- 矢島総合支所建設工事（建築主体）請負契約の締結について
- 矢島総合支所建設工事（建築主体）について、2億9430万円で、山科建設株式会社と契約するもの。
- 一般会計補正予算
- 新上条自治会集落センター改修費等補助金 143万1千円
- 東由利地域市道中学校線改修費 829万5千円
- 岩城・東由利分署設計費など 105万5千2千円
- 単独災害復旧事業費 2060万円
- 地域情報化事業特別会計補正予算・YBネット等伝送路修繕費 327万3千円

▼7月▲
2日* 各期成同盟会等総会／合同整備促進大会
3日* 福岡県糸島市議会行政視察（議会運営について）
4日* 議会報編集特別委員会
7日* 議会改革検討委員会
7日* 日本海沿岸東北自動車道山形・秋田県境区間建設促進期成同盟会総会（にかほ市）
7日* 9日* 産業経済常任委員会行政視察
8日* 10日* 総務常任委員会行政視察
8日* 教育民生常任委員会行政視察
15日* 16日* 秋田県市議会議長会定例会／視察（大仙市）
16日* 議会報編集特別委員会
16日* 国道107号整備促進期成同盟会通常総会・秋田県国道108号鳥海ライン整備促進期成同盟会通常総会
18日* 教育民生常任委員会協議会
23日* 議会運営委員会
23日* 国療跡地利活用特別委員会協議会
25日* 第2回臨時議会
25日* 市議会全員協議会
28日* 各議員連盟設立総会
28日* 30日* 秋田県市議会議長会県選出国会議員への要望・懇談会／研修視察（東京／鹿児島市）
31日* 宮城県利府町議会行政視察（農産物の生産・加工と観光農園について）

正解は... 多数決です。

多数決には、「起立して決める」「投票して決める」など、いくつかの方法があります。賛成・反対が同数の時は、議長が決定します。

問題 市議会では、賛成や反対はどうやって決めるのでしょうか？

市長が決める 議長が決める 多数決



住民の声による改革を！

吉田 朋子
(会派 市民クラブ)

カダーレを使いやすく

問 イベントの準備をするために入館時間を午前8時にしてもらえないか。荷物の保管場所もなくコインロッカーの設置が出来ないか。また、案内表示板が少ないのではないか。

答 利用者の利便性を考慮し、大ホール利用の関係者に限り、利用時間の繰り上げを前向きに検討する。コインロッカーは利用者の利便性を考慮し、設置場所なども踏まえ検討する。各種案内板が少ないと利用者からの指摘を受けているが随時、表示板を設置している。

安全、安心な歩道の確保

問 各地域の空き地、空き家から歩道に伸び放題の雑草、雑木がある。側溝も歩道に使用している場所もあるが欠けたり、段差があったりと危険な箇所がある。町内会の方々がボランティアで草刈りをして

質問項目

- ・由利本荘市文化交流館カダーレの利便性向上について
- ・(仮称)歩道パトロール部の設置について
- ・シナイ鶏ラーメンでまちおこしを
- ・市政10周年に向けた(仮称)由利本荘音頭の創作について
- ・(仮称)地酒で乾杯条例の再考について
- ・新山公園の案内看板について

いるが限度がある。市建設部内に(仮称)歩道パトロール部を設置し安全で安心して歩ける歩道の確保をお願いしたい。

答 道路パトロールの巡視は、市民の通勤通学における安全、安心の確保のため、各地域ごとブロックに分け実施している。

市政10周年に向けて

問 各地域に根ざした音頭や唄はあるが、全市で踊れる由利本荘音頭を創作して、由利本荘市民がみんなで踊れるものをこの市政10周年を機会に、検討していただけないか。

答 菖蒲カーニバルや各地域のイベントで踊られている「由利本荘しょうぶ音頭」を一層定着させ、観光振興にも活用していくので、新たな音頭や唄の創作は考えていない。

質問項目

- ・鳥寿苑等の指定管理者制度移行について
- ・外国人向け市内案内板の設置について
- ・A L Tについて
- ・閉鎖された鳥海斎場「やすらぎ苑」の解体について
- ・鳥海地域におけるコミュニティバス運行について

答 本市には、外国語指導助手、A L Tが9人いる。出身国の内訳はアメリカ5人、ニュージーランド2人、カナダ2人となっている。配置状況は、中学校に原則1人とし、関連の小学校でも英語の教科と外国語活動の市道にあたっている。活動内容としては、中学校においては英語科担当教員、小学校においては外国語活動を担当する学級担任などと一緒に授業を担当しており、A L Tが単独で授業することはない。

コミュニティバス運行について

問 鳥海地域の落合、長畑、平林、間木ノ平経由のバス路線要望について伺う。

答 今後、要望地域のニーズを詳細に調査し、把握した上で、可能な運行を研究していきたいと考えている。



指定管理者制度移行促進を！

梶原 良平
(会派 高志会)

指定管理者制度移行について

問 移行に至らなかった要因と今後の進め方について伺う。

答 応募に至らなかった理由を把握するため、事業者に対し行ったアンケート調査の結果、①補充職員の募集や事業の詳細協議、引き継ぎ期間などの準備期間が短い。②初年度3カ月分の運転資金を融資できないか。③起償償還金の負担が重い。④臨時職員の正職員化を弾力的に運用できないか。といった課題が提示されている。今後の進め方については、平成28年4月からの指定管理移行を目指し、引き続き取り組んでいく。

A L Tについて

問 A L Tの受け入れ、配置状況と活動内容について伺う。

質問項目

- ・森林資源の活用について
- ・水道事業について

水道事業の統合は進んでいるのか

問 本市には上水道・簡易水道など28カ所の水道事業がある。平成28年度までに公営水道を事業統合するようだが計画通り進んでいるのか。また、ガス水道局と上下水道課のどちらが主導権を持って進めているのか。

答 矢島・大内・東由利では統合整備を進めている。他は現況施設のまま経営統合を計画している。また、事業推進は上下水道課が進めている。今後の水道料金は当面は需要者の負担増にならないよう努める。

制度の全体像



森林資源を活かす！

三浦 晃
(会派 市民クラブ)

都市部と共同でCO₂の削減を

問 木材が二酸化炭素を固定する機能を持つことに着目した東京都港区が森林を豊富に有する全国の自治体に、木材を利用した「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」を呼びかけた。森林を持たない都市部に国産材を使用し環境改善を図り、山間部では木材の販路拡大、有益な間伐により健全な森林を維持できる。県内では4自治体が協定を結んでいる。面積の75.9%が森林である本市も協定を検討してはどうか。

答 「みなとモデル」は港区の建築物に木材を利用し、森林整備の促進とCO₂の削減を図り温暖化防止を目指す取り組みと伺っている。本市では国県の補助事業を活用し林業再生事業などを実施している。「みなとモデル」については森林組合などと連携し検討する。

選択と集中での施策展開が重要

渡部 聖一
(会派 高志会)

次期総合計画「新創造ビジョン」策定について

問 進捗状況と今後のスケジュールは。

答 「新たなまちづくり検討委員会」を設置し、市民アンケートや現計画の施策進捗評価などの検証を踏まえた重要課題、まちの将来像、重点戦略など基本的方向性を協議している。また、民意反映のためのまちづくりセッションとパブリックコメントを実施しながら11月に基本構想と基本計画の中間案を、来年2月に最終案を取りまとめて市議会3月定例会に提案することを目指している。

問 「選択と集中」での施策展開が必要。重要課題は。

答 「人口減少に歯止めをかけること」を最重要課題に、「産業集積の強靱化と雇用創出」「子ど

質問項目

- ・次期総合計画「新創造ビジョン」の策定について
- ・公共施設等総合管理計画の策定について
- ・地域コミュニティ意識の醸成について
- ・国民文化祭等の成果の展開について
- ・さくら満開のまちづくりについて
- ・鳥海ダム建設計画について
- ・国道107号本荘道路の改修工事について
- ・水辺スポーツ促進での安全対策について

もを産み、育てやすい環境創造」「生きがいあふれる健康長寿社会の形成」を柱として具体的数値目標を設定し、戦略的な施策事業を立案していく。

問 大型事業の展開と財政計画との整合性は。

答 来年度から地方交付税合併算定替えの通減が始まることから、公債費の残額にも留意しながら健全財政運営に努めていく。

市職員の地域コミュニティ意識の醸成について

問 自治会未加入、活動不参加職員の地域参加をどう啓発するのか。

答 行政の地域サポートがますます必要となる中、積極的に地域に飛び出し、「行政と地域のパイプ役」「地域のリーダー」として多くの職員が活躍できるよう、強く啓蒙していく。





国療跡地事業で事業費の上限を75億円と設定する発言をしたのではないかと

高橋 信雄
(会派 高志会)

事業費削減の努力を示せ

問 国療跡地利活用事業の事業費が当初より約20億円増加し、道路、施設機器を含めると総事業費が100億円近くになりそうだ。削減の努力を示すべきだ。市長は公の場で、「事業費が青天井にならないように上限を設けたい」と発言したことがあることを覚えているか。

答 国の「都市公園整備事業補助金」の事業採択を受け、関係者からも注目されている事業。基本計画時と比較し、資材費が約17%、労務単価費が約42%の上昇率で概算事業費の増額の大きな要因である。基本設計において面積を削減し、地域コミュニティーセンターを合築、外観をシンプルにし、有利な補助事業採択を目指し、財政計画と整合性を図りながら実質的な財政負担増を抑えたい。事業費について公の場で

質問項目

- ・農業問題について
- ・国療跡地利活用事業について
- ・災害危険箇所と避難所について
- ・次期総合計画における先送り事業について

上限を75億円と考えていると発言している。

耕作放棄地の認定と対策は

問 近年耕作放棄地が増えているが、その現状と対策は。また、耕作放棄地と判断される条件と面積の推移は。

答 耕作放棄地とは以前耕作地であったもので、過去1年以上作物を栽培せず、しかもこの数年間の間に再び耕作する考えのない土地をいう。対象農家が耕作する意思を示しており、本市において耕作放棄地はない。不作付地は平成23年1132ヘクタール、平成24年1166ヘクタール、平成25年千ヘクタールとなっている。昨年度から市単独事業の「不作付地解消支援事業」を実施しており、不作付地の解消に努めたい。

質問項目

- ・特別養護老人ホーム等指定管理者制度移行計画について
- ・公立保育園民営化計画について
- ・由利本荘市の認知症施策について
- ・フッ素洗口事業について
- ・ごみステーション補助金制度について
- ・学校図書館の充実について
- ・学校給食アレルギー対策について

されている。このような薬剤であることを承知しているのか。

答 承知しているが、急性中毒については、理論上、体重20kgの子どもの量が25人分の量を一気に誤飲したような場合である。

公立保育園民営化計画について

問 保育園の民営化計画は平成27年亀田、ゆり、西目、平成28年大内地域3保育園、川内、笹子の各保育園を民営化するという計画だが進捗状況は。

答 民営化の課題として「民間運営に対する疑問や保育環境と内容の維持・向上への不安の解消」などが想定される。進捗状況については、今なお労働組合との合意に至っておらず、各保育園や保護者、地域住民への説明という段階にはなっていない状況である。現在のところ目標年度までの実施は、現実的に厳しいものがある。

ちょっと待って、フッ素洗口

今野 英元
(会派 社会民主党)

フッ素洗口について

問 フッ素洗口については賛否両論がある。市は全域の小学校に拡大する予定があるか。

答 現在、平成17年に定めた「フッ素洗口事業実施要領」に基づき、1小学校5保育園で実施している。今後、幼稚園・保育園で拡大していく予定である。

問 劇薬のフッ化物を希釈調整する行為は医療行為ではないのか。他市では薬剤師などが希釈調整を行っているが本市では誰が行うのか。

答 医療行為ではない。本市では養護教諭が行う。

問 フッ素洗口の薬剤は劇薬だが、副作用、安全性の調査がされていない。しかし、急性中毒症についての注意があり嘔吐、腹痛、下痢などの症状が記

正解は... 傍聴席です。誰でも本会議を見たり、聞いたりできます。市役所5階へどうぞお気軽に足を運んでください！



地域の安全・安心について

佐藤 譲司
(会派 創風)

高齢者支援について

問 高齢者の困りごとは、買い物や通院の足の確保である。中直根線の路線変更や間木ノ平・長畑への延伸、矢島上原・金ヶ沢・田沢線、坂之下・新荘・立石線などの新設が要望されている。今後の地域交通の市の考え方を伺う。

答 地域ごとの「コミュニティバス運営検討委員会」や「地域公共交通活性化再生協議会」でご意見を伺いながら、運行経路の延伸や経路変更などに取り組んで来た。

平成27年度からの「地域公共交通総合連携計画」には、交通空白地域への公共交通サービスの提供についても盛り込むことで、作業を進めている。

街路灯・道路案内板整備計画は

問 街路灯や道路標識板整備の今後の整備計画について伺う。

質問項目

- ・空き家対策について
- ・高齢者支援について
- ・街路灯の今後の整備計画と道路標識板について

答 街路灯の整備計画については、LED防犯灯設置事業を実施しており、全地域の早期完成に向けて実施していく。道路標識板については、「道路ストック事業」で全地域の調査点検を行い、修繕計画を策定し、整備を図っていく。

空き家対策について

問 空き家の最新調査と財産相続放棄などについて伺う。

答 8月1日現在、居宅、車庫などの空き家総数は1733棟である。また、相続放棄されたり相続人のいない空き家件数は94棟で、固定資産の納付書は税務課で保管している。屋根の雪下ろしについては「空家等倒損壊防止作業執行基準」に従い、雪害予防の見地から矢島4棟、鳥海1棟を市費で行っている。

質問項目

- ・農業振興について
- ・医療・介護法改定について
- ・県後期高齢者医療広域連合職員の自殺問題について

安心の仕組みを揺るがす介護法

問 特養ホームの入所基準を介護3以上に原則化、一方では待機者にもなれない。特養ホームの待機者は何人か。そのうち、要介護1・2は何人か。入所基準を介護3以上に制限されると要介護1・2の入所中の人たちはどうなるのか。

答 特養の待機者は本年4月1日現在で286名、そのうち要介護1・2は72名である。すでに入所されている方を除き、新規入所は制限される。ただし、要介護1・2であっても認知症高齢者で常時の見守り、介護が必要な方などやむを得ない事情により、特養以外での生活が困難であると判断される場合は、特例的に入所が認められることになっている。

地域の存亡にかかわる「農業規制改革」

佐々木 隆一
(会派 日本共産党)

農協解体論は農協系統組織の解体につながるのでは

問 安倍内閣は、政府の規制改革会議が提出した「農業改革に関する意見」を強引に具体化しようとしている。農業協同組合ではJA全中の廃止、全農の株式会社化、単位農協からの信用、共済事業を取り上げ、委託、窓口業務に限定するなどとしている。農協解体論について市長の見解は。

答 農協は、農業者が自主的に設立した民間組織で住民生活を支えながらコミュニティーづくりにも貢献している。「農協解体論」は、組織の根幹にかかわる重要な問題と認識しているので、JAグループの取り組みを最大限尊重していく。

問題 議場の中で一般の人が座る席を何というのでしょうか？
見学席 観客席 傍聴席



総務常任委員会

7月8日～10日

兵庫県朝来市、豊岡市、
京都府綾部市地域自治と
ジオパーク

して地域マネージャーを配置するなど、各地区の地域協議会が自らで考え、行動し、互いに刺激あいながら住み良い地域形成をする事で、生き生きとした元気なまちづくりを目指していました。

豊岡市では、山陰海岸ジオパークについて研修しました。



山陰海岸ジオパーク玄武洞にて(豊岡市)

【視察の目的】

地方分権改革が推し進められている現在、地域の自主性および自立性を高めるための地域自治のあり方、地域自治活動の仕組みや実態、課題などの調査、また、ジオパークの認定を活用しての、働く場の確保、人口減少・少子高齢化対策など、地域の活性化を図る観点から先進地を研修視察しました。

【今後市にどう生かすべきか】

朝来市では、「地域協働のまちづくり」について研修しました。

地域自治協議会は、自考・自行・共助・共創の精神で自立的、主体的な地域づくりを推進していました。

地域で出来る行政サービスの実施、小さな役場の機能を持たせ、各地区に事務局員と

具体的には、ジオパークを活用して教育活動を充実させ、地域に誇りを持ち、地域の素晴らしさを外部に発信しようとする意識をつみ出す効果があること。また、ジオパークの認定により、ジオ遺産を観光に結び付け、観光活性化の基盤整備を行うことにより、地域を経済的に活性化させるなどのメリットがあることを学びました。

教育民生常任委員会

7月8日～10日

大阪府箕面市、八尾市、
滋賀県大津市箕面市小中一貫校
「とどろみの森」学園

綾部市では、水源の里の取組みについて定住促進、都市との交流、地域産業の開発と育成、地域の暮らしの向上などについて研修を行いました。

【視察の目的】

八尾市では、リサイクルセンターを視察し、**大津市**では、「いじめ防止条例」について研修しました。

ここでは、**箕面市**の小中一貫教育の取り組みについて報告いたします。

【視察の目的】

全国学力テストで好成绩をおさめた本市に学校視察が相次いでおり、平成25年度は全国から48団体、358名の視察がありました。

この中で目をひくのが箕面



全校児童生徒が使用するプールは校舎2階とつながっています。

市で、市長を初め教育長、学校長など150名が来市しました。

こうしたことから、箕面市の教育行政と小中一貫教育の取組みについて行政視察を行いました。

【今後市にどう生かすべきか】

箕面市には、平成20年に大阪府初の施設一体型小中一貫校として開校した「とどろみの森」学園があります。この学園は小中学校9年間を連続性の中で児童生徒を育てるという新しい価値観を持った学校です。

【産業活性化議員連盟】

地域産業の振興、活性化を図ることを目的に設立し、次のことに取り組む予定です。

- 1 担い手農業者の経営視察研修
- 2 関係機関・団体等及び担い手農業者との連携と情報交換
- 3 担い手対策の調査・研究

【教育・スポーツ振興議員連盟】

教育とスポーツの振興を一層促進していくための基盤整備・充実を図ることを目的に設立し、次のことに取り組む予定です。

- 1 学校教育の充実を推進するための課題の調査・研究
- 2 地域に根差した特色ある教育、生涯学習の推進のための調査・研究
- 3 スポーツ立市に向けての調査・研究

問題 現在の市議会議員は何人でしょうか？

26人

30人

34人

産業経済常任委員会

7月7日～9日

香川県丸亀市、東かがわ市、
坂出市原点に立った
観光振興を

【視察の目的】

3市とも立地条件を生かした観光産業に力を注いでおり、本市としても観光とそれによ



丸亀ブランド化推進事業についての説明を受ける委員(丸亀市)

箕面市では本市の視察から教員の授業づくり、指導方法の手引きとなる「箕面の授業の基本」を策定しています。

そこには、箕面の教育の課題と全校での授業の進め方の統一、子どもの成長に応じた学校生活の習慣づくりが明記されています。

また、思考力、判断力、表現力を育む授業を組織的に行うっていく決意が示されています。

このような教育に対する明確な姿勢、意思が今求められており、本市から学んだ箕面市の決意を伺い知ることができました。

【今後市にどう生かすべきか】

本市も鳥海山を核とした観光を展開していますが、今一度原点に立った観光と地域のあり方を想起させられました。

本市と友好都市協定、災害時相互応援協定を結んでいる**丸亀市**では、魅力ある食を地域産業の活性化にと、丸亀名物「骨付鳥」ブランド化プロジェクトとあわせて、地域に存在する自然、文化、食、観光などの資源は、内在する地域力であり、リピーター、ファンづくりが大切との熱い説明を受けました。

地域活性化が大きな課題であり、地域経済への波及効果などを研修しました。

東かがわ市は、小

さくともキラリとひかる観光地づくりを目指しています。

自然環境豊かな市で、江戸時代からの面影を残す「讃洲、井筒屋敷」の中で、従来型の観光から交流をテーマにした「ニューリズム」協会の設立の経緯は印象的です。

地域に根ざした新しい観光、交流によって、訪れた人の記憶にのみがえる観光が「ニューリズム」まさに、住んでよし、訪れてよい、持続可能な観光地づくりを垣間見ることができました。

坂出市は、市職員の名刺

に四国の玄関口「瀬戸大橋」と「讃岐うどんをアピールする箸」の二つのハシが印刷されていました。

地元でこだわった逸品を集めた「さかいでブランド認定品」は、市内の特産品、農産物など60品目に渡っており、そのユニークな取り組みを学びました。

議員連盟を設立

市議会では、本市のさらなる発展に向けて、全議員26名が会員となり、任意の組織で、次の3つの議員連盟を設立しました。

【森林・林業・林産業活性化推進議員連盟】

森林・林業・林産業の活性化を図ることを目的に設立し、次のことに取り組む予定です。

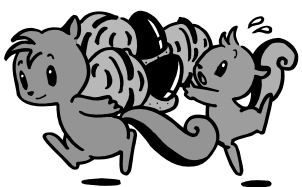
- 1 関係機関・団体等との情報交換及び講演会等の開催
- 2 活発に活躍している他市林活議連との交流
- 3 優良現場の視察
- 4 課題解決に向けて関係機関との連携強化

建設常任委員会

7月9日～11日

岐阜県多治見市、大垣市、
愛知県田原市

台風の影響を考慮し、延期となりました。



正解は... 26人です。男24人 女2人です。